

授業科目名	カウンセリング論(2300119)		
時間割名	カウンセリング論(15204)		
時間割担当	田中佐和子		
実施期	後期	単位数	1 選択
曜日・時限	月・5		

授業の目標・概要

看護実践において、相手を理解し共感しながら、暖かい援助的な人間関係を形成することが重要である。本授業では、人間の心について関心を持ち、理解しようとする姿勢を身につけた上で、カウンセリングの理論と技法を理解し、基本的態度を学ぶ。また、看護に必要な心理的援助のあり方について、事例をとおして学ぶ。

学習の到達目標

対人援助の場面における様々な方法論を拾得する前段階で、被援助者側の心理的な諸問題を理解することの必要性をいくつかの視点で共有できるようにすること。治療・援助場面における慣習となってしまう援助者 - 患者関係の階層性の影響、患者をかかえる家族の立場での心理的影響、援助者の行う行為に関する無意識的な策動などのポイントを、擬似的な実習体験を伴いながら習得する。

授業方法・形式

講義（ときに演習を含む）

授業計画

- 第1回 カウンセリングとは何か（1）
- 第2回 カウンセリングとは何か（2）
- 第3回 臨床心理学（1） 臨床心理学の歴史と展望＝
- 第4回 臨床心理学（2） 心理療法とは＝
- 第5回 精神医学（1）精神医学の歴史と展望
- 第6回 精神医学（2）心の病い（統合失調症、神経症、心身症）
- 第7回 精神医学（3）うつ病関連疾患
- 第8回 まとめ

成績評価の基準

大レポート60%、小レポート30%、質疑応答10%

準備学習・復習及び授業時間外の課題

復習に力を注ぐ事

履修上のアドバイス及び留意点

教材・教科書

特になし

参考書

特になし